

カリキュラム  
マネジメント  
講座

# さまざまな課題がわかり、 解決の道筋が見える!!

ワークショップ型研修で多くのミドルリーダーを育成してきた村川雅弘先生とカリキュラムマネジメントの第一人者 田村知子先生のコラボレーションによる、わかりやすく実践的な講習です。

受講者の感想

- ・校内の先生方の多忙感解決のために何をすべきかが見えてきました。
- ・自分のクラスの課題がわかり、課題解決の道筋が見えました。
- ・特色ある学校づくりのヒントと組織的にカリキュラムをつくる方法がわかりました。
- ・理論と実践発表、ワークショップのバランスがよい。実際の分析により、ポイントが確認できた。
- ・大学の専門的な研究者と現場の実践者の両方の話をうかがえ、それを関連づけられてよかった。
- ・カリキュラムマネジメントの実際が学べ、今後の自らの勤務上の行動を決める一助となる。
- ・期待していた以上の内容で、自校でもできるところから取り入れていきたいと思った。

■参加費 (お弁当代含む)  
一般 7,000円  
学生 4,000円

■カリキュラムマネジメントとは……

総合的な学習やキャリア教育、言語活動の充実、食育、小学校外国語活動などの現代的な課題だけでなく、教育課程全体において学校独自のカリキュラムづくりが求められています。各学校は、子どもや地域の実態を踏まえて、自校の教育目標を設定し、子どもたちを成長させる最適なカリキュラムを開発し、PDCAサイクルでカリキュラムを動かし改善を続けていく必要があります。カリキュラムマネジメントは、そのための理念や方法論を提示するものです。



研修プログラム

講義・解説

さまざまな教育課題に対応するための  
カリキュラムマネジメント

鳴門教育大学大学院教授 村川雅弘  
中村学園大学 講師 田村知子

事例発表  
1

小学校事例発表

東京都 東村山市立大袋小学校

事例発表  
2

中学校事例発表

神奈川県 横浜市立芹が谷中学校  
(発表者:横浜市立浜中学校副校長 赤峰準)

ワーク  
ショップ

事例発表校の分析を通して  
カリキュラムマネジメントを理解する

パネル  
ディス  
カッション

学校力・教師力を  
高めるための方策を探る

コーディネーター: 村川雅弘  
パネリスト: 田村知子  
事例発表の方々

総括  
講演

なぜ今、活用・探究する力が  
注目されているのか

文部科学省教科調査官 田村 学  
総括 村川雅弘

登壇者・実践事例発表校から

村川雅弘(鳴門教育大学教職大学院教授)

この講座のウリは、学校現場と直接にかかわり、多方面で調査をしてきた講師による実践的なデータが豊富に散りばめられた分かりやすい講話と、研修の流れ全体の工夫にあります。カリキュラムマネジメントの先進校の事例を、講話で学んだモデルを使って、それに位置付けつつ話を聞きます。各事例の具体的な手だての一つ一つが意味を持って、関連づけて理解することができます。そして、具体的な事例を通して考えることにより、カリキュラムマネジメントの考え方やモデルがさらに理解できるのです。最後に、それまでに学んだ知識を活用して、自校の取り組みを分析することで、「何が特色か」「どこをどう解決するのか」が見えてきます。

田村知子(中村学園大学講師)

本講座の主目的は、今、学校と教師に強く求められているカリキュラムマネジメントの考え方と方法を学ぶことです。しかし、それ以外にも、子どもの学力向上の具体的な方策や小中一貫教育の進め方について、全国でも特に先進的な学校から、学ぶことができます。また、校内研修を活発化させ効果を高めるワークショップ型研修についても、講習を通して実践的に学ぶことができます。具体的な実践事例と理論を融合させて、授業づくり、カリキュラムづくり、学校づくりについて、参加者と講師、事例発表者が協同的に考えていきます。全国からの参加者とのネットワークづくりも期待できます。講義と参加型の両方で構成された講習で、楽しく、知識を身につけましょう。

小学校事例発表内容

かつて、児童の問題行動や低学力に悩まされていた同校は、会議よりも児童の指導を優先する取り組みにより学校改革を進めて大きな成果を上げています。この取り組みの中で行われた教育課程のカリキュラムマネジメントについてご紹介いたします。

中学校事例発表内容

小中連携の強化のために中学校内の先生方だけでなく、連携する小学校の先生方も巻き込んで小中一貫のカリキュラムづくりに取り組んだ中学校の事例についてご紹介いたします。

以下にご記入の上、FAXしてください。お申し込み者には、参加費の振込先、地図などをお送りいたします。

FAX 03-3756-0307

インターネットからのお申し込みは右のURLへ <http://www.sainou.or.jp/cm/>

ふりがな お名前		
郵便番号	ご住所	電話番号
ご勤務先	メールアドレス	

\* 本申し込み書にご記入いただいた個人情報は、IMETSフォーラム実施に関わる目的にのみ使用いたします。財団外への情報提供はいたしません。

■参加区分と参加費 (希望される区分の口にレ印を入れてください)

カリキュラムマネジメント講座	<input type="checkbox"/> 一般(7,000円)	<input type="checkbox"/> 学生(4,000円)
----------------	-------------------------------------	-------------------------------------

お弁当代は参加費に含まれています。

\* 小・中学校コース(4日)とカリキュラムマネジメント講座の両方の受講を希望される場合は、下記フォーラム事務局にお問い合わせください。

## 講座要項

■日時:8月5日(金)

午前9時15分～午後4時30分

■会場:東京都 港区立三田中学校

(東京都港区三田4-13-13)

アクセス:最寄り駅

「田町駅」(JR山手線・京浜東北線)

「三田駅」(都営浅草線・三田線)

■お問い合わせ先

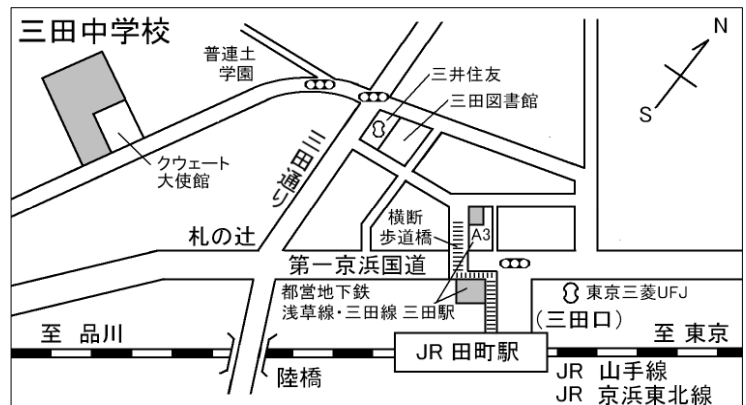
才能開発教育研究財団 教育工学研究協議会

フォーラム事務局

〒146-0083 東京都大田区千鳥3-25-5 千鳥町ビル

電話:03-5741-1311 FAX:03-3756-0307

E-mail: forum@sainou.or.jp



## 同時開催 IMETSフォーラム2011

## 第38回教育工学研修中央セミナー

■日時:8月4日(木)・5日(金)

午前9時15分～午後4時30分

■会場:東京都 港区立三田中学校

(東京都港区三田4-13-13)

■研究主題

**確かな学力をささえる学びの基盤づくり**

～学習規律、家庭学習、教師の力量、ICT活用の充実を通して～

■プログラムの詳細は

<http://www.sainou.or.jp/forum2011/>

主催:公益財団法人 才能開発教育研究財団  
教育工学研究協議会

共催:(社)日本教育工学振興会 (JAPET)

後援(申請中):文部科学省、  
全国教育研究所連盟、  
東京都教育委員会、  
港区教育委員会、民間教育研究所連盟、  
日本教育工学会、日本教育工学協会、  
(財)コンピュータ教育開発センター、  
NPO法人日本教育再興連盟

協力(予定):学研グループ各社、泉株式会社、  
エプソン販売株式会社、  
日本アビオニクス株式会社